

平成29年3月28日  
広島空港ビルディング株式会社

## 広島空港におけるボディスキャナーの設置・運用開始について

広島空港では、保安検査の厳格化及び旅客流動の円滑化を目的に国土交通省が国内の主要空港へ導入することとしたボディスキャナー（※）を平成29年3月24日（金）に国際線保安検査場に設置しました。

この度、運用に向けた準備が整い、3月29日（水）から下記のとおり運用を開始しますので、お知らせします。

※ ボディスキャナーは、自動的に非接触で人体表面の異物を検出することができる検査機器であり、お客様の負担を抑えながら、円滑かつ厳格な保安検査を実施できます。

### 記

- 運用開始日 : 平成29年3月29日（水）  
CA154/NH5753便から（広島発14時40分）
- 設置場所 : 国際線2階保安検査場
- 使用機器 : Smiths社（ドイツ）「eqo」（エコー）
- 仕様及び検査方法 : 別紙参照
- 取材対応 : 報道機関からのお問い合わせにつきましては、保安・セキュリティの関係上、関係機関と協議のうえ、回答をさせていただきますため、文書でのご質問受付・回答のみ（現地取材・写真撮影不可）となります。あらかじめご了承ください。

受付時間：平日9時00分～17時00分

F A X : 0 8 4 8 - 8 6 - 8 1 5 8

送付先：広島空港ビルディング株式会社

航空サービス部／施設企画部

■回答に2～3日程度のお時間を頂く場合があります。

以上

## 【別紙】 ボディスキャナーの仕様及び検査方法

### 1. ボディスキャナーの仕様

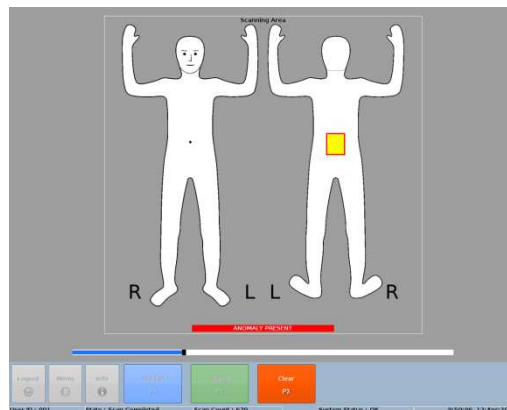
- (1) メーカー（製造国） : S m i t h s 社（ドイツ）
- (2) 機種 : 「e q o」(エコー)
- (3) サイズ (m) : 高さ2. 1 1×幅1. 0 8×奥行2. 4 2
- (4) 重量 : 4 7 0 k g
- (5) 電波仕様 : ミリ波アクティブ方式



### 2. 検査方法

- (1) 検出方法 : 両手を上げて被験者が360度回転

- (2) 表示画面 :



- (3) 検出時間（入場から画像確認まで） : 1 2 ~ 2 0 秒

- (4) その他 :
  - ・ 上着など脱いで検査機器に入り、両手を上げて自身で360度回転する。
  - ・ 検査結果は人の形をした画像に自動表示される。
  - ・ データはその都度消去され、プライバシー保護にも配慮している。
  - ・ 異物が検知された場合は、検査員が検知部分の確認を行う。

以上